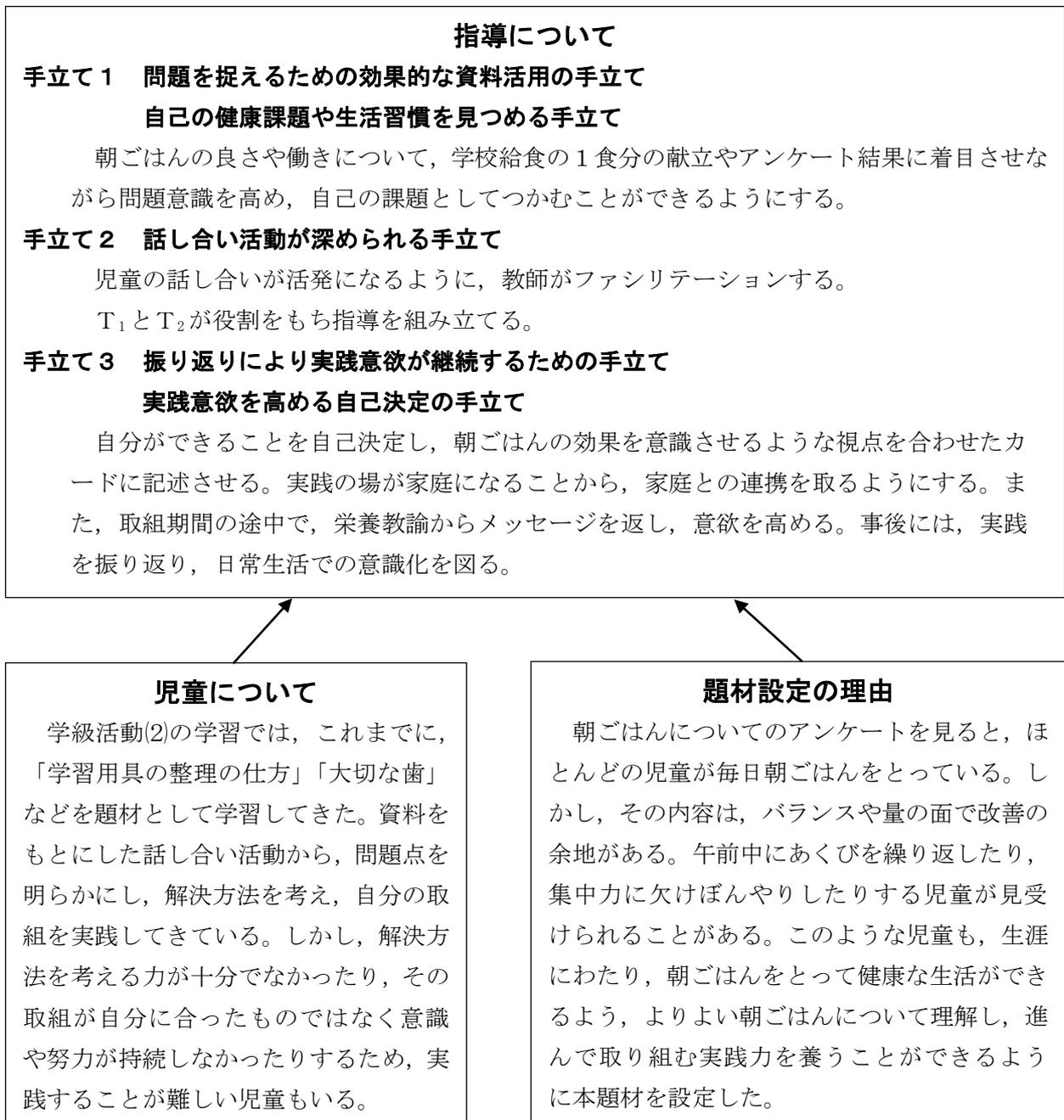


第4学年 学級活動（2）指導案

日 時 令和元年9月10日（火）4校時
児 童 男子10名 女子3名 計13名
指導者 教 諭 大 鷹 由利子（T₁）
栄養教諭 由 利 綾 香（T₂）

1 題材 「毎日元気に朝ごはん」（2）エ食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

2 構想表



3 題材の目標・評価規準

(1) 目標

【知識及び技能】

- ・副読本や教師の提示する資料などをもとに、災害の被害や復興に向けての支援や人々の努力について理解すること。

【思考力・判断力・表現力等】

- ・復興に向けて、自分ができることを考え、計画すること。

【学びに向かう力・人間性等】

- ・友達の意見をしっかり聞き、自分の考えと比較検討した上で自分の考えを決めようとしている。

(2) 評価規準

観 点	よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団の一員としての話し合い活動や実践活動を通じた思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評 価 規 準	日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全といった、自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに、そのために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。	自己の生活上の課題に気づき、多様な意見を基に、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	自己の生活をよりよくするために、他者と協働して自己の生活上の課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。

4 活動計画

	日時	主な活動内容	目指す児童の姿と評価方法
事 前	7月16日	実態調査 ・朝ごはんに関するアンケート調査に答え、自分の問題について考える。	主 これまでの朝ごはんについて、アンケートに答え、自分の生活について振り返ろうとしている。 (アンケート)
本 時	9月10日	題材 「毎日元気に朝ごはん」	思 朝ごはんの取り方や生活の仕方についてよりよい方法を考えて発言している。 (発言, 話し合い) 知 朝ごはんのよさや働きについて理解している。 (発言, ワークシート)
事 後	9月11日 ～13日 9月14日	作戦会議(家庭の準備) ・自己決定した解決方法を親子で相談し、実践の協力を得る。 取組	思 自分で決めた取組を実践している。 (ワークシート)

～20日	・自分の解決方法に従って、朝ごはん7daysに取り組む。
9月24日	振り返り ・取組の実践を振り返る。

5 本時について

(1) ねらい

朝ごはんのよさやはたらきを知り、よりよい朝ごはんの食べ方について考え、自分に合った取組を決める。

(2) 展開

段階	主な学習活動	・指導上の留意点 □評価 ◆手立て	
		T ₁	T ₂
導入 10分	<p>1 アンケート結果や食事のサンプルを見て、朝ごはんについて話し合う。</p> <p>2 学力・体力と朝ごはんの関係を示すデータを見て、朝ごはんについての問題点を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>朝ごはんのよりよい食べ方について考え、自分でできることを決めよう。</p> </div>	<p>・アンケート結果から、何気なく食べている朝ごはんについて振り返る。</p> <p>・児童の典型的な朝ごはんを示し、朝ごはんについて想起させる。</p> <p>・給食を示し、児童の朝ごはんとの比較をさせる。</p> <p>・改善の必要性を高めさせる。</p> <p>◆アンケート結果や学校給食1食分の献立を示し、問題意識を高めさせる。(手立て1)</p>	<p>・朝ごはんのサンプルを提示する。</p> <p>・給食は1日の3分の1のエネルギーや栄養素を満たすように作られていることを知らせる。</p> <p>・学力・体力と朝ごはんの関係を示すデータを提示する。</p> <p>◆問題意識を高める資料を提示する。(手立て1)</p>
展開 28分	<p>3 問題点についての原因を考える。</p> <p>・グループで話し合う。</p> <p>4 朝ごはんのよさやはたらきを知る。</p>	<p>・生活を振り返らせ、食事は睡眠、運動などともつながりがあることに気づかせ、広く考えることができるようにする。</p> <p>・児童の意見とT₂の説明を可視化して示す。</p>	<p>・朝ごはんのよさやはたらきの専門的な内容について、児童とやりとりしながら、資料を提示し説明する。</p>

	<p>5 毎日元気に過ごすための朝ごはんの食べ方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題点とよさやはたらきをもとに、グループで話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で実践できそうなことを考えさせる。 <p>◆グループで交流させ、課題解決の方法を広く考えられるようにする。出された意見を分類し、理解しやすいようにする。(手立て2)</p>	<p>◆児童の考えを聞き、具体的な食品や料理、量についての助言をする。(手立て2)</p>
<p>終末 7分</p>	<p>6 自分で実践することを決める。</p> <p>7 学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の問題に合っているか、実践できそうかを検討させ、自分に取り組むことと家族に協力してもらうことを考え、ワークシートに記入させる。 <p>□思考・判断・表現(発言・ワークシート)</p> <p>自分の生活習慣を振り返りながら、今後の朝ごはんの食べ方を具体的に考え、表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想や学んだことを振り返らせ、学級で共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・板書資料を活用し、学習を振り返らせる。 ・自己決定後は、家族の理解と協力が必要となるので、取組期間の前に、「作戦会議」を設定することを知らせる。

(3) 板書計画

